



「データプラットフォームくれ」の公開について

本市では、新たな産業の創出，市民生活の質の向上を図ることを目的としてデータの利活用に取り組んでおり，このたび「データプラットフォームくれ」を公開することになりましたのでお知らせします。

【公開内容】

1 ユースケース

多くの方にデータを利活用してもらうことを目的として，本市が保有するデータを可視化し，ユースケース（活用事例）としてまとめました。今回提供しているデータは次のとおりですが，今後もユースケースを増やしていく予定です。

- ・人口データの可視化
- ・スマートフォンのGPSデータを活用して生成した人流データの可視化
- ・大和ミュージアム来館者データと気象及びイベントデータの可視化
- ・市内図書館における図書貸出状況の可視化
- ・いきいきパスデータを活用した乗降客数の収集・可視化

2 API公開サイト

データプラットフォームくれに格納したオープンデータは，API機能(※)を用いて提供されます。他の都市OSやアプリケーションと外部連携が可能な状態で，データの利用申請から提供までをワンストップで行う仕様は，全国でも珍しく，この機能によって，利用者はシステムからデータを取得することが可能になります。本機能の提供により，システムやアプリケーションの開発の支援，より良いデータ循環を目指します。

最初は20項目のデータを公開しますが，今後も公開データを増やしていく予定です。

※：人の手を介さず，プログラムでデータのやり取りをする仕組み

【公開日】 令和5年3月30日

【公開ページ】 <https://www.expolis.cloud/guides/opendata/t/kure/>

